

エスユー通信



社長挨拶

今年のスローガンの確認を

皆さん毎日の作業お疲れ様です。

今年も年末を迎えます。新年になり初日の出にお祈りを捧げる方もいるかと思います。

私は大晦日の夕日に感謝の気持ちを祈り捧げます。「今年一年、皆が無事に仕事を終わられます事を感謝致します。」

今年も同じように祈りが捧げられますよう、皆さん、無事に帰って来てください。

さて、第3四半期（10月～12月）を終了し、今年度も残すところ第4四半期（1月～3月）となります。事業計画や行動計画は、この3月までです。最後まで、今年のスローガンである、「運行管理（安全・品質）、営業管理（新規・既存営業）、定着管理（新人・既存社員）」にこだわり、行動を成し遂げてください。その中で、良かったことは継続し、悪かった、実績の出なかったことは、やり方を変えることです。

このPDCAのサイクルを短くこまめに回転させることが、改善や進歩を早くすることにつながります。

○運行管理（安全・品質）については、微量に前年対比では減っているものの、明らかな減少をさせるに至っておりません。

実地での実技研修を増やし、知識研修のやり方を

変えていくことが望まれます。

○営業管理（新規・既存営業）については、労務費・車両費・燃料費・タイヤ等備品費が伸びる中、値上げ交渉にはまだ時間を有します。段階的に値上げをしなければなりません。

今の荷主に代わる新規の荷主を探し、新事業所立ち上げや荷主の入れ替えも取り組まなければいけません。

○定着管理（新人・既存社員）については、全体の人数は変わらずですので、さらにやり方を変えなければなりません。

2024年問題含め、従業員が安心して働ける環境づくりを整えて行く為に、いろいろな手段に変化しなくてはなりません。

総じて、変化を起こして、実績を出すことが望まれます。これには、皆さんのご協力が必要です。「安全・品質」を守るのは現場。「営業」を改善するのは事務所。「定着」を図るのは全員の仕事だと思います。

しっかりと役割分担をして、第4四半期には成果を出し、「皆で悦び合える」ことを目指していきましょう。

今年も大変お疲れさまでした。来年も何卒、宜しくお願い致します。

代表取締役 清水 英次



繁忙期を乗り切ろう！



冬の運転の心構え

年末年始は特に注意

寒暖差疲労に気を付けよう

寒暖差疲労とは、気温の寒暖差が大きいため、自律神経の機能が乱れ、体が疲れることをいいます。なんとなく体がだるい、イライラするなど、その原因に思い当たりにくいのに心身の不調がある場合、寒暖差疲労かもしれません。寒暖差疲労をためないためには、体に寒暖差を感じさせないようにすることが重要です。外出する際には上着を重ね着するなどして、うまく体温調整を行ってください。併せて、バランスのとれた食事や心掛け、良質な睡眠をとってください。

一時停止を甘く見ない

「止まれ」の標識がある場所で、確実に一時停止をしていますか？街中で観察してみると、多くの車は完全には停止せず、減速や徐行等で交差点を通過していました。一時停止指定場所では、その場で確実に「一時停止」を行うことで、交差点と出会い頭に衝突すること



を防ぎます。年末年始は何かと慌しくなる時期です。先を急ぐ場面では「今日も交差点は来ないだろう」と、つい一時停止を無視してしまいがちになりませんが、そういう時に気づいて車両やバイクが現れるものです。「一時停止を行うためのたった数秒を惜しんだがために事故を起こすことがないように、一時停止指定場所では、確実に止まりましょう。」

横断歩道を横断する高齢者に注意しよう

横断歩道を利用せず、道路を横断する人がいます。そのため、病院やスーパーマーケット、コンビニエンスストアが対面に立ち並んでいるような場所では特に注意して運転してください。また、「このような高齢者は「車は止まってくれるもの」と考えていることも少なくありません。まずは道路を横断しようとする高齢者を見落とさないように心がけましょう。そして、道路を横断する高齢者を見かけた際には、一時停止や徐行して、高齢歩行者の保護に努めてください。」

日常点検は決められた手順で確実に！

タイヤ脱落事故が連日のように発生しています。青森県の八戸自動車道で発生したトラックのタイヤ脱落事故では、事故を起こした会社の社長が取材に対して「点検方法に問題があった」と話しているようです。報道によると、タイヤホイールのナットはハンマーで叩いて緩みを確認しなければならぬところを、目視だけで済ませていたようです。決められた手順でしっかりとタイヤの点検を行っていたら、タイヤの脱落は未然に防ぐことができたでしょう。毎日の点検では、慣れなどからつい手を抜いてしまいがちになりますが、こうした手抜きが取返しのない事故につながることを肝に銘じ、運行前の点検は決められた手順で確実に行ってください。



つくばみらい点検の様子

年末の大掃除

年末と言えば大掃除。お風呂やキッチン、トイレやベランダなど、年末の大掃除は目を配る場所も多く、膨大な時間と労力を要するイメージがあります。ただでさえ忙しい年末。気持ちよく年始を迎えるために大掃除はしっかりしたいけど、なるべく効率よく済ませたいものです。大掃除を成功させる最大のポイントは「事前準備」にあります。具体的にどんな準備をすればいいのか、プロ直伝の効率の良い大掃除の仕方や、最低限必要な大掃除箇所を紹介いたします。ぜひご活用ください。

＜効率よく進める5つのコツ＞

- ①大掃除のスケジュールを立てる
- ②大掃除チェックリストを活用する
- ③不要なものは先に処分しておく
- ④効率の良い順番で掃除する
- ⑤大掃除の洗剤や道具をそろえる



＜大掃除必須5箇所＞

- ①窓ガラス・サッシ・網戸
- ②換気扇（レンジフード）
- ③トイレ
- ④床
- ⑤玄関

